

★生ごみ処理機等 購入費の一部を補助します！

ガーデニングや家庭菜園にも
肥料として使えます！





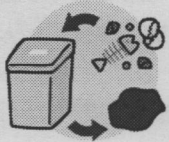


ごみ袋が軽く、小さくなった！
台所がきれいになった！
カラス被害も減った！

※2008～2009年利用者アンケート集計より抜粋



制度の概要

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ① 生ごみ処理機等の購入日現在で、町田市に住所があり、申し込みから5年以上町田市に居住する予定の方 ② 購入した生ごみ処理機等を自家用として継続して適正に使用できる方 ③ 生ごみ処理機等を購入した日から、6ヶ月を経過する日までに申請した方
補助対象のたい肥化容器・生ごみ処理機	<p>販売店、メーカーは問いませんが、新品で、直接民間業者から購入したものに限りです。</p> <p>①生ごみたい肥化容器 微生物等の働きを利用し、生ごみを自然発酵及び分解することにより、生ごみを処理する容器。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><生ごみ処理機の例></p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p><たい肥化容器の例></p> <p>②生ごみ処理機 かくはん、加温、乾燥、微生物による分解等を行うことにより、生ごみを処理する機器で、手動又は電動によるもの。(粉碎のみを行うもの及びディスポーザー方式のものは除きます。)</p>
補助率・限度額	<p>本体購入金額の 3/4 以内 / 20,000 円 (限度額、100円未満切り捨て)</p>
補助数量	<p>たい肥化容器(地上型) / 1世帯あたり 2基 まで(密閉バケツ型・地中型は4基まで) 生ごみ処理機 / 1世帯あたり 1基 まで</p>
補助の条件	<ul style="list-style-type: none"> ① 家庭から排出される生ごみの減量及び資源化に努めること。 ② 生ごみ処理機等を5年以上継続使用すること。 ③ 町田市からのアンケート等に協力すること。 
その他	<p>町田市生ごみ処理機等購入費補助金の交付を受けたことのある方は、補助金を受けた日から、5年間は再申請できません。</p>



◆ 手続きの流れ

補助金制度等の確認

補助金制度の内容をご確認いただき、ご家庭の生活に合った「たい肥化容器」・「生ごみ処理機」をご検討ください。
※下記の「選ぶ上でのチェックポイント」等をご参考にしてください。

処理機等の購入

ホームセンターや家電製品店等で、ご自身でご購入ください。
申請には、『領収書(①購入者名、②メーカー、③型式、④基数、⑤本体価格、⑥購入日、⑦購入店名の記載がすべてあるもの)』が必要になります。
※ 代金引換領収書で、領収書の代替はできません。

必要書類を提出

処理機等の購入後、次の4点を3R推進課に提出してください。

- ①『申請書』
- ②『保証書の写し』(たい肥化容器の場合は説明書などで結構です)
- ③『領収書の写し』
- ④『補助金交付請求書』

補助金交付の決定

※生ごみ処理機等を購入した日から、6ヶ月を経過する日までの申請に限ります。(※郵送による申請も受け付けています。なお、切手代はご自身の負担となります。送付先:町田市下小山田町3160)
※申請書類等は市庁舎、各市民センター、ホームページにございます。

補助金の振込み
(銀行振り込み)

補助金の『交付決定(不決定)通知書』を郵送します。
補助金の振込みまでに1~2ヶ月程度の日数を要しますので、ご了承ください。

アンケート等の協力

町田市からのアンケートにつきましては、随時ご協力ください。

◆ 選ぶ上でのチェックポイント

○屋外で使用? 屋内で使用?

容器・機械の種類によって、屋内に置けるものか、屋外に置くものかが異なります。

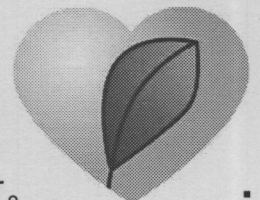
また、電動生ごみ処理機の屋外型の場合、屋外用コンセントが必要となる場合が多く、なるべく雨や日差しを避けることを推奨する機種もあります。

生ごみ処理機等の寸法・コンセントの位置も含め、事前にメーカー・販売店などにお問い合わせの上、事前によくご確認ください。

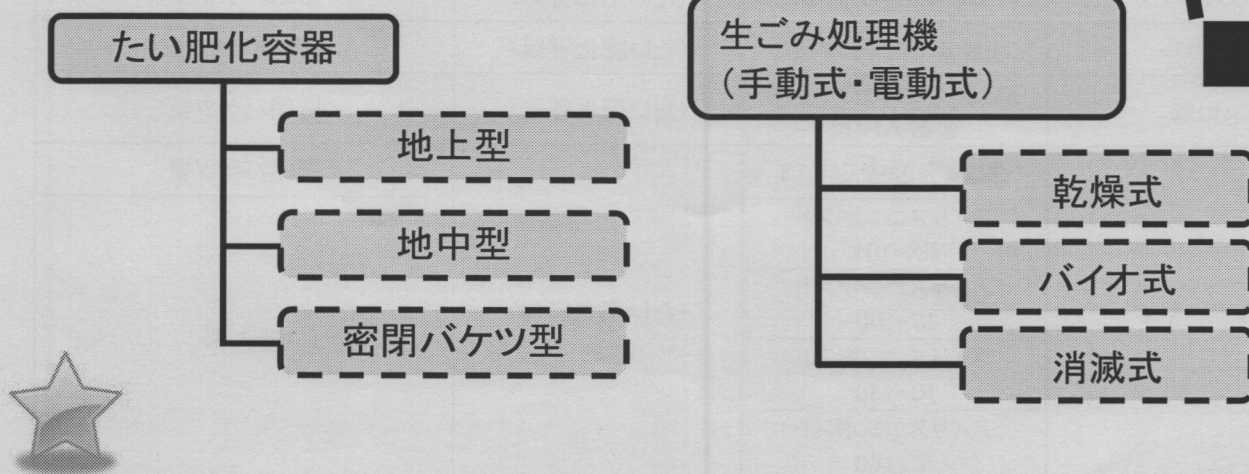
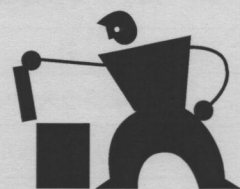
○どれくらいの処理能力が必要?

生ごみ処理機の種類によって、一日に投入できる生ごみの量が異なります。事前にご家庭からどれだけ生ごみが出るかもご確認の上、機種をお選びください。

また、生ごみ処理機によって本体価格・ランニングコスト(電気料金・補充用バイオ材代など)もさまざまです。事前に、メーカー・販売店などで、目的・用途にあったものをご確認ください。



◆たい肥化容器・生ごみ処理機の種類による違い



	たい肥化容器	生ごみ処理機		
		乾燥式	バイオ式	消滅式
処理方法	微生物によって、分解する方式	温風等で生ごみを乾燥処理する方式	微生物によって生ごみを分解する方式 (約85%以上の分解率のものが多い)	微生物によって生ごみを分解する方式 (約95%以上の分解率のものが多い)
設置場所	屋外(密閉バケツ型は屋内外)	屋内外のものが多い。	屋外型が多い。	
本体価格	約3千～9千円	約2万～8万円	約5万～7万円	約5万～8万円
電気代	なし。	バイオ式・消滅式と比べ、かかる。 月額約7百～1千円	乾燥式に比べ、かからない。 月額約3百～7百円	
バイオ剤の補充・価格	なし。 (密閉バケツ型は必要あり。約5百円～1千5百円程度)	必要なし。	必要あり。 約1千円～3千円程度	必要あり。 約2千円～4千円程度
たい肥のもと	多く取り出せる。	乾燥物が取り出せる。	取り出せる。	ほとんど発生しない。
たい肥になるまで	半年程度		2週間～1ヶ月	
その他	手間がかかる。	乾燥処理中に独特のにおいがする。		ペットのフンも投入できる機種もある。

- ※ 手動式は、電気を使わず、ハンドルなどを使用して、人の手等でかくはんを行うものです。手動式の本体価格は、約1万～2万円です。
- ※ 上記の表は、各メーカーの資料やホームページ等をもとに町田市が独自に分類した、およその目安です。機種のパフォーマンス、価格、電気代など詳細につきましては、各メーカーや販売店にご確認ください。
- ※ 本体価格は、2012年度の購入実績を参考にしています。

リサイクル広場まちだでは、一部の生ごみ処理機等を展示しています！

◆ 購入実績がある生ごみ処理機等一覧

会社名	品名	形式	分類
岐阜プラスチック	EM サポート R15	(たい肥化容器)	密閉バケツ型
グリーンパル	EM エコペール#18	(たい肥化容器)	密閉バケツ型
アロン化成	アロン ポカシ肥料専用 容器 AT#18	(たい肥化容器)	密閉バケツ型
アイリスオーヤマ	生ゴミ発酵機 EM-18	(たい肥化容器)	密閉バケツ型
	アイリスコンポスト EX-101		地上型
	アイリスコンポスト IC-100		
	アイリスコンポスト IC-130		
	アイリスコンポスト IC-160		
三甲	コンポスターD-70 型	(たい肥化容器)	地上型
	コンポスター130 型		
	コンポスター190L		
日立	キッチンマジック	ECO-V30	電動式 乾燥式
		ECO-VS30	
リブランコーポレーション	エアドライ	RB-01-01	電動式 乾燥式
パナソニック (ナショナル)	リサイクラー	MS-N23	電動式 乾燥式
		MS-N53	
エコクリーン	自然にカエル	SKS-100	手動式 バイオ式
光工業	ゴミイージー	HGD-D32	電動式 バイオ式
パネフリ工業	ダスクリンくるくるⅡ型	PNG-500FHⅡ	手動式 消滅式
ランド・エコ	ゼロボックス	LAD-0901-01	電動式 消滅式
東北環境	NEW サム	TKP-210	電動式 消滅式

※上記以外にも補助対象となる生ごみ処理機やたい肥化容器があります。補助対象となるかご不明、ご不安な場合には購入前に、お気軽に3R推進課までお問い合わせください。

生ごみたい肥は、土壌の水はけを良くし養分を高めていくため、植物の生育に大変効果的です。農業では昔から有機肥料として活用されてきた生ごみたい肥。ご家庭でも生ごみをたい肥にして、ガーデニングや家庭菜園で元気な野菜や花を作ってみませんか。



**3R推進課の
ホームページも
参考にしてください♪**

【お問い合わせ】

町田市 環境資源部 3R推進課

〒194-0202

東京都町田市下小山田町3160

町田リサイクル文化センター内

TEL 042-797-0530

FAX 042-797-5374

